

2011-B					
拠出金・基金の名称:		規格及び通商開発機構拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: 規格及び通商開発機構(STDF)					
【所管官庁担当局課・室名】: 農林水産省大臣官房国際部国際協力課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 途上国がSPS協定に関する国際基準を実施することを助け、それを通じた途上国の人、動物及び植物の健康の状況改善、さらには市場アクセスの改善を図ることとしている。					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成23年度	20,439	230	-	1米ドル = 89円	100
平成22年度	23,660	252	-	1米ドル = 94円	100
平成21年度	28,672	278	-	1米ドル = 103円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 STDFにおいては、他の国際機関で行われているSPS関連プロジェクトを網羅的に把握しており、他で行われていないが実施が必要であるプロジェクトが効率的に実施されている。また、プロジェクト申請審査に当たっては、必要性、有効性、今後の発展性の観点から客観的に審査が行われており、また、実施後に事後評価が行われ、透明性が高いプロセスが取られている。さらに、ドナー国と一部の途上国しか参加できないSTDFドナー国会合に我が国が参加することにより、我が国の主張が運営方針に優位に反映されている。具体的には、STDFのパートナー機関との関係強化を支援するためのSTDFのプログラムや、東・東南アジア地域の低中所得国に焦点を当てた事業が実施された。					